

子どもを守るため 災害時どう対応

徳島市で30人学ぶ

徳島県教委は22日、幼
い子どもと保護者を対象
にした防災訓練を、徳島
市籠屋町1の子育て支援
施設「子育てほっとスぺ
ースすきっぷ」で開い
た。約30人が参加し、災
害時に子どもを守る方策
を考えた。

とくしま食育推進研究
会の野間智子代表が、少
量の水でも缶詰などを使

って簡単に調理ができる
レシピを紹介。日本プレ
イセラピー協会（東京）
の湯野貴子代表は、子ど
もの心のケアの大切さに
ついて語った。

段ボールで仕切りを作
り、避難所生活の疑似体
験も。同市東新町2、保
育士池田かおりさん（36）
は「災害時、子どものた
めにどう対応するか考え
るきっかけになった。訓
練の機会がもっと増えれ
ばいいと思う」と話し
た。

（山川宰）